Sustainable Water Service Management

~ Business Plan, CS, PR ~













Business Management Plan of Yokohama



7-23

The Management Policy 成23年度 水道局 運営方針 今こそ 確かな あん・しん・かん あんさん しんこの かんさん) かんさん) 安全な水 信頼のサービス 環境への貢献をめざして Core objectives for 2011 1 188801-0011-1-1698 トップレベルの安全でおいしい休安作ります 2 蛇口にいつでも新鮮な水をお届けします Secured Water お客さまが管理する的水槽水道や給水装置 について、産結結水への切替や動製給水管の 改良などを探慮します。 水源の保全に努めるとともに、川井浄水場に 15時の浄水技術を導入するなど、水質の一番 1向上を進め、安全でおいしい水の提供を日指 Reliable Service Main Measures Eco-friendly | 災害に強い信頼のライフラインを築きます 4 お客さま満足皮の高い水道サービスを 提供します 消赤水等品の中令二動など市中との位4 to the goals (6) 大地震発生時にも、お客さまに安定して水 順すできるよう、浄水場・配木池などの基幹 や水道智の耐震化を進めます。 創造と挑戦の活力ある企業精神を発揮します 6 環境にやさしい水道システムを構築します 自然流下系の施設を最大限活用した水道 永道局が保有する技術・ノウハウを活かし ステムを目指すとともに、省エネルギ 授権や電気自動車の導入などにより、 2公民連携 **Operation policies** to the goals (4) ★基本目標等を見体化する、生な事業・取倒については、次百多ご覧ください



單成	24年度~27年度		
譋	浜市水道事	梁中期経営計	協変治水道事当 中部議営計画 Valuesting
		を策定しまし	た!
い悪策	「快適な市民生活を支えるち しい水ー」を基本理念に経営 業を実施しています。 市民や戦闘のさまざまな意見 迎しました。	いの水道〜次世代に引き継ぐヨコノ 計画を単定し、それに基づき等年数1 を諸まえ、新たな中期経営計画(平	1708 18篇- 成24年度~27年度) 在
1	水道事業の現状と課	題	
	水道は市底生活や経済 て営業し続けるためには 簡素に進める必要のあた しかし、水道季要さま ため、今後の経営状況は	日活動になくことのできないライフライン それ代して旅館の更好、新聞化や会工さ ます。 そられの回入は、数水原動の実まりなどの ますます事業」くなるた見込まれます。	です。安全で加盟なまを支定し ルギーを用など必要な事業を 準備で減少福時が練している。
2	施策の方向性と主な	取り組み	
	1の開墾を設また。2 送めることで、外継河道	の2つを本計画の簡単の方向性と(いこれ な確実を目指します。	いに担当加致り組みを重点的に
	安全・安心な水 安全や数量は水均数にしてお 端にすることですべる事業の必 くな気にすたか。約日 OOGkmd 名は、自大者やう水素・毛索さ によったあいたす。 、ここれが高には本用発電の分 な色をきるなど実準に加まった。	2013年への自動 環境になたし、水液システム の制築に応じた、小水江発養や点 その北京市など自動はエネル その北京市活動の大家 たた、第エネルギー系術がプ を含めたまた。	【機能のサービス 総算定数の構成や工事のかれ の料準にご確認した事務のかれ に取つ差にしては、40%では50% になる用の必要素が、45% また、また25%に入りの環境によ うなの例のかかかがの可能構成の するがまた。たちには、メオタルに 見面が外かかかがすい環境研究し 責めすることもに、メオタルに 手続表示をなったに感
З	財政収支計画		花れるサービスを推進します。
	米営料会な人が増加 たなな人の時代におり これにより、第行の時	の中でも、必要な基準を加非に接近する 決定す。 会大事を紹わしつつ、対映可能な事業産業	ため、藤原した支出の府政と新 まで目指します。
	○ 補利益の確保 *	● の削減や事業の見違しにより、執手層	10億円に上の納利益を確保します。
	○常練資金の確保	連想など内容に留住した教会を活用して で、平成27年後末で新日日豊小の業務員	、後期の草原・新聞化等を進めるこ 急を発展します。
	○企業債務認の履減	(末への)課題は負担を招くため、予備20日 業費費連合の範囲内に発行額を利用し、	1版第入時代上限とするとともに、 新名号署内の注意書理書の解説を



7-24





-8-	D.	E	P	u u	H		12	No.
(0#%0 18532) 00% 011.25 011.25 011.25	経過シート リービスセ む音力たい 利したなか 夏ご見後的	平和224 20一気(1)5 10293115 月末17日2 【記録日)	14月徳生) 2. 各参加 (日、288) (日、288) (力して)合 (力して)合	1日日の第5日ともこちらで使わしてくため またの学校市場に回ぶ内に入力。 また、「同二ついては、「分野村」すいます。 おいっても起えしてくたまいは読え方での	をたったままが、ないにもで カードを取り一下される川村注意で入 たちはたさん)、 QIL 上市にしてい	₩6.500 2 7 た) 別台湾/公司会12月2月3日	SHL CA	(「公務1」: お洗め、お礼の声 (一分類2): お茶ださの読みし、水正時だけ、 「公務2): お茶ださの読みし、水正時だけ、 「公務2): 不当天子、不幸者情報、等 (19歳4): (本名にあびっけ)(ふくたまたまた)
新羅名	90% 2010	-60	ale al	小装装さまの意見内容	《結集-对应=由	(25)27 SEE (25)(275) (25)30	0.04	253 (1050 1500) MAREA 07477
		47 Mi#	Contents of customer's voice	Action for customer's voice	Why that problem happened?		How to improve	
n cl		is je of	?	erinžžionus tr a	R 特許空話者業家に得望したとこ ち、ドレン的基本人、特定会いが 大くしかに、然くの一緒もののスス いちなかったため、特を用 いながして、たとの知道をやける。 に知ったときためではそされたが ストード記載、予承を得る。	1) 74(1406世(20)法基本 わるの 4回21世(149)道 されていない。	*	前時計画が出版したため、旅行30 (分響目に対わっていらかったこと) の間に、売店を通うに対しまけ 5日のみにおいた時間のは売けと 5回客を始めに口下した5番目した。
	158 12 55	Hattara	H#ST	6(201-00002000177)円線 除計5.389912数2回了千倍。円線 計表289912数2回第二日の第一日の 計表25127年週にもしたするの 24 時2月のしたームについて設備現象後 第一	他の支援が利益のたちまたに発払し、 しておけるのわれた対応に対し、 何な取得が利益者。マルマのカット など利用したし、しかしたから、なが またサービスに、シーレでの取用して につきまたし、つき、しからなからない。 までは至ららなった。気が発展す も当体につないた、気が発展す も当体につないた。気が発展す	464点が探手に送触けて 特許高な手加えた。特許有 のリートの政策集工	4	• demand • opinion • indication



目ごうから市道東東京バー さて、このない、横浜市

TANKE MATTA A 481

LORDO, AINRS 12215としたする。約7451 お使うしています。 ● 日本市内市は、市工業内内 和にしいまたも様に書い

「ますようお願いいたいよう

RENAMENTS.

単に属手を持ち、二回車 (二人外), 水水(口), (水),

この問題についたわれた (急速)について) 構成的

(Inductivit) Malor

VERSENALSA

構成され食用ですアパー 構成さ増な約費用で=プ

201011

- DEALERSTI TREE, INCH 新聞のご記書は、別 賞問たよって、40は To exploit "The voice of the customer" The voice from a water monitor



水道会び下水道に開するお客古法意識開致への協力のお願い	Survey
44.京都県東京が「市道東部とご用料、ご用作いただをありがりりごだいます。 このという、朝廷の大道同志に優勝利用がです。上く開かる」に見着して共通すりに 1月月から高端県和とそらため、吉祥でアリマート開始の実施やなことというし	questionnaire
NG、おこち得るまめ、米達大学とも生きアロムシにご用用されていたかられた しかさく、明ら二日時日・ホンロ出し上の方となめ、人を用きたために、開き用か ではそう。 NG、分子目からに目前にあ、、自由目白の大に入目とかします。 ここころが見るためですが、この用きの開発とご用用しただ。二日からご用 してたられてきためになったのであったが、一日時日のであった。 用またもを意味 用きためでします。 ないたそれではないでは、この用きの開発とご用用した。二日からご用 目白の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の 用いた。ここころの目的を行っただいでは、ここころ、 いた可能に、たてはなる知道の目的を行うたが、」」、「日本日の日のです」」、 にはってい、いたはいただい、(ここころの)、こここここここここここここここここここここここここここここここここ	
545. 1000-0-0-000000, MMLLARMORN (0407871) <u>1810-0-0-0-0</u> 5298(02-0723880000,07-	 # EE Employ Exercise dispersion (Complex)
BC100-7510時に合かせは、1支まちは第ハハドリーをす。 ついて1 単品がもまれ 目的な際に さめた時から やさいたけ 単品があるに対して利用して利用して利用 備 第一のかけたから(ドウト)に一つに1000 低いが少しまたが、「おん」をあた のでので、利用のやきたから、「おん」は、一切 について、利用のやきたか。」は、一切 低 第一のののいこかは、「ドル」をよって1000」	2 実用時にという使用点の数のと思えた点面の大面の分割になりない。そうかないにます この時間のためを見たり、たく 単一、時間のために、外に見ない、たちにかたし、シート、シートでの「おりだ」 た、数年の目的にないです。た、またのにすないに、またまた」「ありの時にあります。」 の時に、たちての時にはないにす。ためについてない」」のないできた。
мельконфекс, калалалан скана и да, кололир, д малькоорти масах, довольнаятся с далагот. «Дмуги?»?»=>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	10、123年2月4日) 1月月日 第二 二 第二年版 1月月月日 第二 二 第二年版 1月月日日 第二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二
	30.45

7-25

Customer Satisfaction survey

Manners and explanation of the staff

- Overall service of YWWB
- Hint to customer service improvement action

Customer Awareness survey



Survey

Safety and the saving water of the city water

·About the means of payment of the water rate

•About the security of the drinking water at the time of the disaster etc···

→ Hint for management plan development





7-26







7-27













Public information annual schedule in YOKOHAMA

	A TRANSPORTATION AND A DOLLARS	(I			_	-					-		-	-1	1	ALC:	- 1	5.1	5.7			
· Sector and the	2 HALLANER	EXSER	47	5 /4	健	池	81	517	64	89	12/7	tit d	8	N	A B A	514	79.4	西日本	194	*	-	-
the second second	- 386-102-3-31-361-066-8石、Will, 27-77 (編集)	62 8788-1-8	Π.	(Carlos	-	-		- *		28.4		-	-				F.	11	31		41.7	ï
中 古家英葉、南口田園谷、	一、主義改革地設備改革学校(主義委員会)、「他不常知地理	8836-82	1		-				- 1								-		_			1
8284277	- 2月7季業体管備工会、改善体性現在センバーン等は原因の構成。		Н	-				-	-	-	-	-	4	-		-	+	•	1	-	-	
		Linter, M. A.	н	-	-			-	-		in the later	-	-	H	-	-		-	-	-+	-	1
TRACTOR DOC	「「新聞に始い法教堂の後王/高に開設なージントー/それの代表」	2710271-98	i.			13.			14.5	10.0	rycon y Lickely	with the	-	Н	-	11	1		1	÷		i
_	- SHI ST	1 200 (201) F.S.	- 6	No.	17.	2	-		10.2		- - x	ΠL				100	57	100	071	-	2017	-
Jurpose	Media	Who				-		N	he	en		T	T	H	-		T	a	rq	e	t	
· Hainkapin Http://	- Ditter state and the second state of the sec	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Ŧ	-E		3			De A		-	-		•		4		14.1				e
1	5484/578-7211-0222761:38/748871/0276	EX.	1		-	-		-	1.47	TAN	9 -1	-	-	÷	-	1	-	1	÷	1	111	ŝ
Carcolate	- 『ラミッドへの大変現象、自然時候のど】	FRA	H	í –		-			0 1	-	- 1		1		-				-	-	-	f
• XXQ.34FG	- 3885/92/20-156L0/RE.Well201	不自動用 分析	E.	-	-	-	-	4	Gel.	312	-	-	-				*		•	•	110	ŝ
● 他形态的问题	- 体别性影图影为和外山位于	25-25	F	1	-	12			1		- 1	1	1		1	T		1	•	•1	1	ï
■2455种意思的 	第四番目4/50//田見まつい名(日前副位を)	88310 88		1	0	1.2	9	-			-) -== (=	-44	2			+	4		•	1	į
· 希望的第一次的结果	and the second second second	and the second		1	_	۶.		-				Ξ.										
100000	estin-respectives-assaget	BASEBA		L	-	16				- 1	- 1		-	2			-	1.1		1		ļ
0125786879 -	28-2410-867889+629-26802882.E.358	DE DER STOLES	н	500	1.00	-		-	- 1	- 1	-		-	1	-		-		-	*	414	ŝ
and the second second	EDW WEDD - ROW BLOCK OF THE DIFFUSION	[[encloseds.pro]	н	-	_	-	- 1	-		- 1	-	-	-6	н	-	-1	T	-	~1	* 1		f
「高泉国企・西参県総	- 191.5(37)/5-16(+1-1)(公司-数排)	TEREA	E	1	1		- +	-1	-1	- 1	- 1	-F	-	E					-1			ŝ
• X602.16428643X -	- "此事"。约6.76、A.S. 建国的和美国建的建立学校。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	Е		-	-		-8	(173)	19.08	1	-				•	+	4		•	82.1	è
	- TTEDS CHER TETINATANI	H7.			-		-		-	1	-	-	-	Н					11		100	
● 日本会会の会話 -	1874 55 MAMAGALAR (88682)	8823-88	н	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	н	-	-	-	-	+	-	-	ł
	19 (2.17) (19 (26)) (19 (2.17) (2. 19) (2. 19) (2. 19) (2. 19) (2. 19) (2. 19)		H	-	-	-		-	-		•	-	-	H	-	-	11	-	-	-		ŝ
86722	- 2/3/2/2/10/10/2/4/2/2/2/2/2/2/2/2/2/2/2/2/2/2/2/2/2/	2508		-	-	-	-	-	6	1634	-	-	-	÷		-11	+	÷	-	-	21 2	÷
\$40.0402		1	6	1		1	-					-		Н		-	-	-	-	1	-	Î
	- ((Fx)281(H4+22;6282+051)	5388.95-11		1.1	1.1	-		- 6	1	1	-		1				4	4		1	A.] .]	ž
SSEALFERNORS		ESHA	Н	-		-			-	-	-	-	-		1	1	*	1	:	-	-	ŝ
South Andrew	- WERELLARD AND AND AND AND AND AND AND AND AND AN	Sepa.	Н	-	-		-	-	-	-	-		+	Н	144	-	-	-	•	-	-	i
MALITON-MOULE - MALITON-MOULE -	- TRANSTOL STATES OF BALLASS AND THE BILL	592A	Н		1		-	-	-	-1	-	-	-	Н	É	-		0	•		17	ï
· PERSONAL AND DESCRIPTION	「「「「大小小小小」」「「「大田市市市市市」」	2403		-		1		- 61	- 1	- 1	-				-			-	1.		8 T 1	t







YWW Improvement activity convention













3

Water Supply Designing Decision of related matters of supply volume

- 1. Population in supply area for target year
- 2. Decision of water consumption per capita
- 3. Prediction of leakage rate and the others
- 4. Setting of Load ratio

Yokohama એ ater

5. Water transmission capacity from WTP and wells



Replacement to New

5

7

Replacement to High-head powerful pump

Replacement from small to large pipe

 \rightarrow Easy solution!!

But high cost, need yearly plan

Yokohama 🗸 ater

Yokohama ᡬ ater

Gravity Water Supply

Non water suspension \rightarrow 24hrs

- → Need more well pumping power and/or facility
- → Need additional Pipeline network
- Tank capacity: how long hours, how volume?

Supply Area Partition

6

Aggregation of some DMA Reorganization of divided DMA Backup between DMA and DMA

- → Need Pipeline network calculation
- → More, Need pipeline and other construction

Yokohama Water



Introduction of Japanese Performance Indicators (PIs) and YWWB situation

KEN Yokoyama

NBA Player of SSD

Famous SSD Basketball Player

Manute Bol / NBA: 1985 - 94

624 games 1,599 points 2,647 rebounds 2,086 blocks

Yokohama Waterworks Bureau

18.7 minutes/g 2.6 points/g 4.2 rebounds/g 3.3 blocks/g (2nd)



3

1

Luol Deng / NBA: 2004 -

	04-05	05-06	06-07	07-08	08-09	09-10	10-11	Career	
Game	61	78	<u>82</u>	63	49	70	<u>82</u>	485	2
Points	11.7	14.3	<u>18.8</u>	17.0	14.1	17.6	17.4	16.0	
Rebounds	5.3	6.6	7.1	6.3	6.0	<u>7.3</u>	5.8	6.4	
Assists	2.2	1.9	2.5	2.5	1.9	2.0	<u>2.8</u>	2.3	1
Field goal %	43.4	46.3	<u>51.7</u>	47.9	44.8	46.6	46.0	47.1	0



- 1. Record, Results, Analysis, Value
- 2. What is Performance Indicators? Familiar Digitizing and Evaluation
- 3. Pls for Water supply business JWWA Q100, ISO24510/12 Try to absorb some Pls in your city
- 4. Conclusion

Yokohama Waterworks Bureau

PI in your life

Do you use PI in your life?

- **Engel's coefficient**
 - = Food expenses (JPY)
 - Consumer spending (JPY) X 100 (%)
 - = 23.2% in 2008 (Japanese Average)
- BMI: Body Mass Index (for adult) Weight (kg)
 - Height (m) X Height (m)
 - = 18.5 25.0 (Standard range)

4

What is PI?

5

7

What is PI (Performance Indicator)?

- PI is some of the assessment criteria to water supply service consumers.
- PI should be used to assess the performance of the service against the objectives set in accordance with consumers' needs and expectations.

Yokohama Waterworks Bureau

Japanese 137 Pls

Concept of Pls

Pls are used to measures from quantity the results of performance of water utility achieve the objectives and to improve the quantity of water supply service.

JWWA standardization was on 2005.

Japanese PI; JWWA Q100 6

Service Assessment

A drinking water supply service is required to satisfy consumer needs. But, we cannot be easily described.

It is crucial to assess drinking water supply service from various points of view and quantitatively.

Yokohama Waterworks Bureau

Japanese 137 Pls

8

Each PI should ...

be clearly defined in accordance with objectives;

be with a concise meaning and univocal;

be assessed from variables that can be easily measurable at a reasonable cost;

allow for clear comparison with targeted objectives and simplify an otherwise complex analysis;

be auditable, simple and easy to understand;

be avoid any personal or subjective appraisal.

9 **Japanese 137 Pls Relation between purposes and Pl** 1. Reliability 22 - Water resource, Water quality management 2. Stability 33 - Preparation for future, Risk management - Business Reinforcement. 3. Sustainability 49 Improvement of service 4. Environment 7 - Prevention of global warming 5. Management 24 - Appropriate Operation and Maintenance 6. International Cooperation 2 Yokohama Waterworks Bureau

11 **PIs for Water Business** Stable supply of water at anytime 2002 Transmission input per population supplied (L/person/day) Average daily transmission input x 1,000 (L) PI =Service population (person) YWWB MCWD **Japanese Water Utility** 1,200 2004 341 2005 339 800 2006 333 2007 329 400 2008 326 2009 323 0 1.000 10.000 100.000 1M 10M Yokohama Waterworks Bureau

		<u>PI</u> :	s fo	or	Wa	ate	r B	us	sine	
1001	1002	1003	1004	1005	1101	1102	1103	1104	1105	1 Reliability
1106	1107	1108	1109	1110	1111	1112	1113	1114	1115	1. Itenability
1116	1117	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	
2101	2102	2103	2104	2105	2106	2107	2201	2202	2203	2. Stability
2204	2205	2206	2207	2208	2209	2210	2211	2212	2203	
2214	2215	2216	2217	2218	3001	3002	3003	3004	3005	
3006	3007	3008	3009	3010	3011	3012	3013	3014	3015	
3016	3017	3018	3019	3020	3021	3022	3023	3024	3025	3. Sustainability
3026	3027	3101	3102	3103	3104	3105	3106	3107	3108	
3109	3110	3111	3112	3201	3202	3203	3204	3205	3206	
3207	3208	3209	3210	4001	4002	4003	4004	4005	4006	4. Environment
4101	5001	5002	5003	5004	5005	5006	5007	5008	5009	5 Managamant
5101	5102	5103	5104	5105	5106	5107	5108	5109	5110	5. Wanayement
5111	5112	5113	5114	5115	6001	6101				6. Int'l Coop
′okoha	ma Wat	terwork	s Bure	au			-			





























	Ρ	ls fo	r Wat	er Bus	iness	<u> </u>	27
In	npro	veme	ent of	CS of u	user n	eeds	
	3205 V	Water	supply	service	compla	ints	
	N	o. of c	omplai	nts of se	rvices		
PI	= <u> </u>	lo. of s	service	connect	ions	X 1,00	0
	YWWB	MCWD		Japanese	Water Ut	ility	
2004	0.35		30				Π
2005	0.35		25		++++++++		
2006	0.57		20				
2007	0.35		15	•			
2008	0.35		5	1			
				de la contra de la	100		
2009	0.44		•				







Pls for Water BusinessImprovement of CS of user needs3209 Number of requests for information
disclosurePI = Number of information disclosure
requests per yearYWWB MCWD
2004 40

10.000 100.000 1M 10M Yokohama Waterworks Bureau

Pls for Water Business

Improvement of CS of user needs 3208 Number of audit request







Pls for Water Business

33

ISO24510: International Standard

Adopted by IWA (2003, 2006) ANFOR (FRA, 2000) JWWA (JPN, 2005) AWWA (USA, 2005)

P45: Annex B / 36 sample PIs

IQS12: Continuity of supply (%)
IQS23: New connection efficiency (day)
IQS28: Water pressure complaints (%)
IQS30: Water quality complaints (%)

Yokohama Waterworks Bureau



Pls for Water Business

34

ISO24510: International Standard

P45: Annex B / 36 sample PIs

B.3.9.2: Distance from water point to household (m)

- B.4.2: Billing complaints and queries (no./cust./year)
- B.4.5: Distance from payment point to household (m)
- B.5.2: Response to written complaints (%)
- B.5.3: Telephone contacts answered on time (%)
- B.5.4: User visits to water utility assisted on time (%)
- B.5.6: Complaints and requests resolved on time (%)
- B.5.8: Coverage of service information (%)

Yokohama Waterworks Bureau